

四国エリア：特定技能活用促進セミナー (松山開催を含む)

25.01.23

総合人材サービスの株式会社クリエアナブキ(本社:香川県高松市／代表取締役社長 楠戸三則)は、2025年2月7日に特定技能活用促進セミナーを開催します。このイベントは、高齢化が進み、農繁期の人材確保にお悩みの四国エリアの農家・農業法人を対象にしたものです。特定技能制度を活用している農業法人の実際の声や、繁忙期の産地間リレーなど、制度や事例、技能実習廃止後の展望などをお伝えします。



PR TIMES

四国の農繁期の人材確保を支援する【...

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000038.000030286.html>

道後のホテル： 外国人客を想定した防災訓練

25.03.04

春の全国火災予防運動に合わせ、愛媛県内有数の観光地・道後の宿泊施設では、防災訓練が行われ、参加者が多様な宿泊客への対応を確認しました。

道後温泉のホテル「茶玻璃」で行われた4日の訓練には、ホテルの従業員や消防などおよそ100人が参加し、4階客室から出火した想定で進められました。

出火を確認した従業員が、消火器で初期消火にあたります。



TBS NEWS DIG - TBSテレビ
外国人など多様な宿泊客を想定 観光地・...

<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/itv/1766966?display=1>

愛媛大学：高度外国人材活用 — 企業と留学生の対話会

25.03.19

令和7年2月13日(木)、愛媛大学城北キャンパス E.U. Regional Commons 3階の地域サステナビリティスペースにおいて、「高度外国人材活用セミナー&外国人留学生との交流会」を開催しました。本セミナーは、愛媛大学国際連携推進機構留学生就職促進プログラム推進室、独立行政法人日本貿易振興機構愛媛貿易情報センター、四国経済連合会産業振興委員会の共催、四国経済産業局および四国商工会議所連合会の後援のもとで実施されました。四国地域や東京の企業から30人、留学生就職促進プログラムに参加している留学生6人が参加しました。



愛媛大学

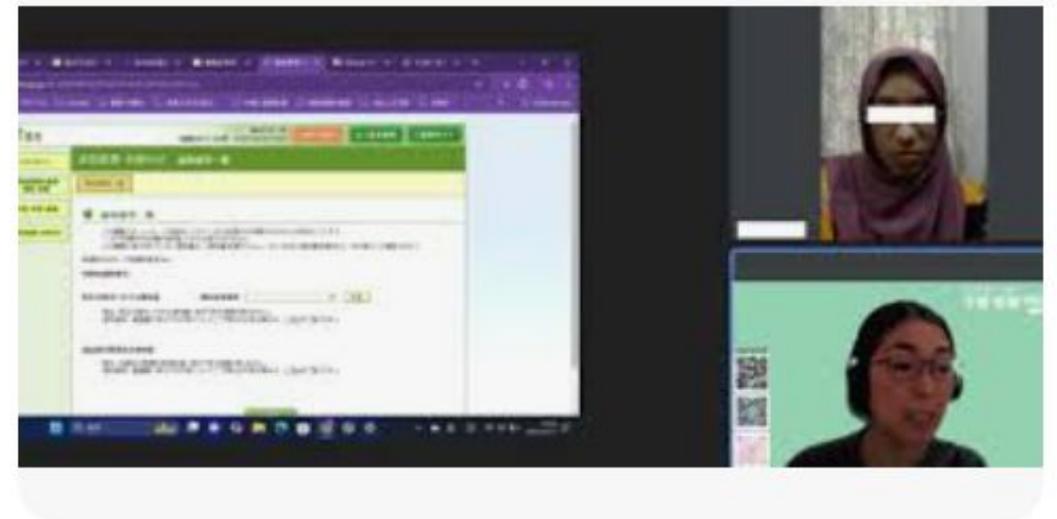
愛媛大学留学生就職促進プログラム「...

<https://ryupro.isc.ehime-u.ac.jp/2025/03/19/event/>

Sus.Lab(松山):外国人住民向けホットライン 『Sus.Lab CALL』新年度開始

25.03.31

松山市発の市民団体が、外国人住民の暮らしを支える多言語ホットライン『Sus.Lab CALL』の開始を告知。生活相談、情報提供、行政・専門機関への接続を支援。新年度からの運用体制や受付時間、連絡手段を明示。相談事例を踏まえた周知・啓発も実施予定。地域の安心な生活基盤づくりを目指す取り組みだ。協力団体や寄付・ボランティア募集も記載し、継続運営に向けた参画を呼びかけている。



PR-FREE

Sus.Lab / 外国人住民との共生社会を目指して...

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000160005.html>

KUROFUNE×FC今治:『ミニワールドカップ in 今治』

KUROFUNE株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役:倉片稜、以下 KUROFUNE)は株式会社今治. 夢スポーツ(本社:愛媛県今治市、代表取締役社長:矢野将文、以下FC今治)と協力し、今治市内に住む外国人を対象に国別対抗サッカー試合を開催いたします。労働者を中心に今治市内にて急増している外国人住民が、サッカーイベントに参加することで今治に対してより愛着を持つことができることを目的としています。KUROFUNEは他社との協業を通じて、在日外国人が安心して暮らし、かつ長く働くことができる生活環境を作っていきます。

25.04.15



note

KUROFUNE ONE DAY CUP in 今治』を開催...

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000005.000048531.html>

PERSOL Global Workforce : 愛媛県『介護特定技能マッチング支援事業』受託

愛媛県の高齢化率(総人口に対する65歳以上の人口の割合)は、令和6年度33.80%※1となり3名中1名が高齢者の状況です。県全体の総人口は減少傾向が続き、さまざまな分野で労働力不足が課題となっています。その中でも介護分野は特に人材不足が深刻化している分野の一つです。今後、愛媛県で将来必要となる介護職員数は2040年には約37,000人になると見込みですが、人口動態や現状を踏まえて推移する介護職員の人数は31,000人となり、このまま有効な対策を講じない場合、2040年には約6,000人の介護人材が不足※2するという発表もあります。

そのため、外国人材の受け入れを解決策の一つとして検討する事業者も少なくありませんが、採用経験・ノウハウの不足、育成や定着の悩みから一歩踏み出すことができない方も少なくありません。現在特定技能・介護分野の在留資格を持ち日本全国ではたらいっている外国人材は44,367名(2024年12月末)ですが、愛媛県ではたらく特定技能・介護の人材は643名※3に留まっています。

25.06.09



PR TIMES

愛媛県「令和7年度介護特定技能外国人マッチン...

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000042.000144187.html>

今治造船の認定取消 技能実習で2134人分 入管庁・厚労省

2025.08.15

出入国在留管理庁と厚生労働省は3月25日、今治造船株（愛媛県今治市、檜垣幸人代表取締役社長）の技能実習計画を取り消した。計画の取消し件数は2134件に上る。同日から2134人の外国人技能実習生が同社で働けなくなるほか、今後5年間、技能実習生の受入れが停止される。取消しは同社が労働安全衛生法違反により、罰金刑を科されたことを受けた対応。同社は令和6年2月29日に香川・丸亀労働基準監督署から、



ビジネス機会創出を ベトナム・インドネシアに愛媛県が経済交流ミッション団派遣

2025.12.26

狙いは「ビジネス機会の創出」です。

愛媛県は来年1月にベトナムとインドネシアに経済交流ミッション団を派遣すること発表しました。経済交流ミッションには、中村知事をはじめ経済団体や金融機関などからおよそ70人が参加します。県によりますと、ベトナムとインドネシアへの派遣はそれぞれ5回目です。今回のミッションでは、「ビジネス機会の創出」と「人材の受け入れ促進」を大きな目的としています。

。



愛媛県伊予市とJAPANNESIAが業務委託契約を締結。 外国人と地域をつなぐ多文化共生プログラムを推進

2025.07.17

JAPANNESIA株式会社（本社：愛媛県伊予市／代表取締役：上田浩之）は、愛媛県伊予市が委託する令和7年度「多文化共生活動支援業務」を受託し、2025年7月8日付で業務委託契約を締結いたしました。

本締結は、当社が運営する多文化共生コミュニティ「JAPANNESIA HOUSE UMI」の活動の一環として、地で活躍する技能実習生や特定技能人材をはじめとする外国人住民と地域住民が、互いに文化を共有し、豊かな地域共生の構築を目的とするものです。本締結により、年4回の交流イベントを企画・開催し、誰もが参加しやすいインクルーシブなまちづくりを推進してまいります。

愛媛県内の外国人労働者は+2,074人（+16.6%）増加の14,550人に。
外国人労働者数は2007年以降、過去最高を更新。



「アントキノヒノキ」って？ヒノキの枝葉を使った新商品 で愛媛の林業に新たな風 担い手不足は外国人実習生が活躍 【愛媛発】

2025.10.07

ヒノキの枝葉を使った「アントキノヒノキ」という商品。担い手不足を補うのはインドネシアなどからの外国人実習生たち。愛媛県は森林面積が県全体の約7割を占め、特にヒノキの素材生産量は過去5年間で、全国3位以内という林業県だが、直面する課題に新たな挑戦が続いている。愛媛県東温市の現場にやってきたのは、2人の技能実習生。県森林組合連合会が受け入れているインドネシア出身のファジヤル・ヌルハニフさん（29）と、エム・アルディラさん（25）だ。去年7月に来日し、伐採作業の技術習得に挑戦している。愛媛県東温市の現場にやってきたのは、2人の技能実習生。県森林組合連合会が受け入れているインドネシア出身のファジヤル・ヌルハニフさん（29）と、エム・アルディラさん（25）だ。去年7月に来日し、伐採作業の技術習得に挑戦している。



外国人技能実習生の活躍が新たな風



「倒す方向を変えながら作業するのが難しいです」

出典：https://www.fnn.jp/articles/-/942167?display=full#goog_rewarded

愛媛・今治、外国人労働者の国別サッカー 対抗戦 余暇充実で定着図る

2025.08.04

愛媛県今治市で5月、外国人労働者による国別対抗サッカー大会が開かれた。造船業やタオル産業が盛んな同市は外国人材が産業の担い手になりつつある。地域定着に向けて職場環境の改善だけでなく余暇を充実させる取り組みが広がる。「この大会が友情やチームワークを深くする交流の場になればよい」。市内で働く約150人の外国人が参加した大会で徳永繁樹市長は力を込めた。



NIKKEI

愛媛・今治、外国人労働者の国別サッ...

出典：<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOCC294P50Z20C25A5000000/>

同僚の技能実習生を包丁で刺し殺そうとしたベトナム人の男 「意図的にけがさせるつもりなかった」と起訴内容を否認【 愛媛・松山地裁】

2025.09.24

愛媛県松前町で同僚の技能実習生を殺害しようとした、ベトナム人の男の初公判が24日、松山地裁で開かれました。起訴状などによりますと、ベトナム国籍のタ・スアン・チュオン被告(24)は去年6月24日、町内にある社員寮で、同僚のベトナム人技能実習生の男性(当時35)の背中を包丁で刺し殺害しようとしたとして、殺人未遂の罪に問われています。松山地裁で開かれた初公判で、チュオン被告は「被害者を意図的にけがをさせるつもりはなかった」と起訴内容を否認しました。



2025年9月24日(水) 14:51

窃盗27件繰り返す ベトナム人の男4人を窃盗 などの疑いで最終送検 被害総額は約308万

2025.09.17

愛媛県内で27件もの盗みを繰り返したとして、いずれもベトナム人で21歳から34歳の技能実習生の男ら4人が、16日、住居侵入や窃盗などの疑いで、松山地検大洲支部に最終送検されました。警察によりますと、4人は今年3月中旬ごろから6月上旬ごろまでの間に、大洲市と今治市の住宅や空き家などに、複数または単独で窓ガラスを割るなどして侵入、27件の盗みを繰り返した疑いが持たれています。



2025年9月17日(水) 09:41

出典 : <https://newsdig.tbs.co.jp/articles/itv/2173397?display=1>

道路脇の側溝に転落か 近くに自転車も フィリピン人男性(36)死亡 愛媛・伯方島

2025.08.11

10日夜遅く、愛媛県今治市の伯方島で、フィリピン人の特定技能実習生の男性が道路脇の側溝で倒れているのが見つかり、死亡が確認されました。現場には自転車が落ちていて、警察は男性が転落した可能性があるとみて調べています。10日午後11時ごろ、今治市伯方町木浦の市道脇の側溝に近くに住む特定技能実習生、ガリン・ジョーナル・ゴドイさん(36)が倒れていて、そばに自転車が落ちているのを知人のフィリピン人が発見し、日本人を通じて警察に通報がありました。



出典：<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/2103187?display=1>